PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017 年 10 月 26 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン	都市再生・地方創生	グローバルへの取組み	不動産テック
働き方改革	健康・介護ニーズ	社会課題	定期報告・レポート

2018年３月期　第２四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　代表取締役社長：沓掛　英二）は、本日、2018年３月期第２四半期連結決算（2017年４月１日～2017年９月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成30年３月期　第２四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2018年３月期第２四半期の連結業績は、売上高が2,730億円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益が344億円（同3.3%増）、経常利益が303億円（同4.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が201億円（同0.0%減）となりました。

■住宅部門・・・住宅分譲事業において、マンションと一戸建てを合わせた計上戸数が 2,199 戸（前年同四半期比 193 戸増）となりました。また、当第２四半期累計の契約戸数は 2,828 戸（前年同四半期比 552 戸増）となりました。なお、通期の売上計上予定 6,000 戸に対する当第２四半期末時点での契約進捗率は 76.8%でした。

■賃貸部門・・・賃貸事業において、「横浜野村ビル」等の新規物件の寄与により賃貸収入が増加しました。また、収益不動産開発事業において、物件売却収入が増加しました。

■サービス・マネジメント分野・・・仲介・CRE部門において、売買仲介における取扱件数及び取扱高ともに第２四半期としては過去最高を更新する等、資産運用部門、仲介・CRE部門、運営管理部門のいずれも、堅調に推移しました。

■業績予想・配当予想・・・本年４月に発表した通期の業績予想、及び配当予想に変更はありません。

以　上

（添付資料）
平成30年３月期　第２四半期決算短信
2018年３月期　第２四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）
ＴＥＬ０３－３３４８－８１１７　・　ＦＡＸ０３－３３４３－０４４５